

農業科の教員免許を取得して

農学系学部で教職課程の履修を検討している皆さんへ

# 農業高校の先生

## になりませんか!!



About

### 01 農業高校について

全国農業高等学校長協会の会員校（農業に関する学科を設置している学校や総合学科高校において農業に関する系列を設置している学校等）は全国に360余校あり生徒は約7万4千人在籍しています。

全国の高等学校に在学する生徒数は、約290万人ですので農業について学ぶ生徒は約2.5%程度。また、生徒の学習指導などにあたる教諭等は3千5百名ほどです。

農業高校で学習する分野は幅広く、農業、園芸、畜産、農業経営、農業機械、生物工学、食品製造、森林、農業土木、造園、生活科学などに関する学科が設置されています。

全ての学科が、実験・実習などの体験的な学習を通じて学ぶことができます。これが農業高校の大きな特徴です。



About

### 02 農業高校での学びについて

高等学校学習指導要領（農業編）では、安定的な食料生産の必要性や農業のグローバル化への対応など農業を取り巻く社会的環境の変化を踏まえ、農業や農業関連産業を通して、地域や社会の健全で持続的な発展を担う職業人を育成することを目指しています。

学校での学習は、農業に関する基礎的・基本的な知識や技能を相互に関連付け、農業やその関連産業に応用することが求められています。農業は総合科学であり、地域課題の解決や地域資源を生かした新たな商品の開発など、地域とともにあるのが農業高校と言えます。

Society5.0の時代を迎え、農業に関する分野でもAIやIoTなどを活用したスマート農業が展開されており、農業教育の現場においても取り入れられています。これからの学びを通じた新しい価値を生み出す（イノベーション）人材が、ますます求められるようになり、農業高校への期待が高まるものといえます。



Become a teacher at an agricultural high school



## About 03 学校農業クラブ活動

「学校農業クラブ」とは、いったい何のことと思われる方もいるでしょう。

農業高校の間では、「農業クラブ」「農ク」または「FFJ」と呼ばれています。もともとは、戦後すぐにアメリカから入ってきたもので「School Agricultural Club」を直訳し、「学校農業クラブ」としました。クラブと名がついていますが、学習指導要領に位置付けられた教科内活動です。農業学習を通して、生徒の自主性・主体性を育む活動です。食料生産、環境の保全・創造、地域の創成・活性化、さらには Society5.0 時代に必要とされる「問題を発見し、課題を設定し解決する力」を育むことができる活動が農業クラブです。生徒は、日々の活動を通じて成長し顕著な変容が見られます。皆さんも農業科の教員となって生徒とともに取り組んでみませんか。

毎年秋には、全国から約4千名の生徒が集い、農業高校の甲子園と呼ばれる「日本学校農業クラブ全国大会」を開催しています。大会に参加した生徒たちは、発表会・競技会・会議など日頃の学習成果を存分に発揮しています。

日本学校農業  
クラブ連盟  
(FFJ) HP



全国大会のようす

意見発表会

農業鑑定競技会

家畜審査競技会

FFJ ロゴ

平板測量競技会

プロジェクト発表会

大会式典

国際交流

## About 04 農業高校の魅力について

農業高校に勤務する 20 歳から 30 歳の若手教諭に農業高校の魅力について調査を実施しました。

「農業科の教員になってよかったこと」では、以下のような意見が寄せられました。



知識だけでなく専門科目における技術力を求められる仕事なので、自らの技術面の向上にやりがいを感じる。

実習などは少人数の班編成であるため生徒との距離が近く、生徒の成長を間近で見守ることができ、教員としてのやりがいを日々感じられる。

魅力ある農業に携わり、農業を教材として生徒との関わりを深めることができること。農業を通して生徒の興味・関心を高め、学力を伸ばすことができたこと。将来農業に携わりたいと思う生徒が出てきたこと。

農業という、ヒトの発展に深く関係する分野について学び、教えることは、私の人生にとって大きな財産になっていると感じている。農業はとてもおもしろい学問であり、これからも学んでいきたい。

生徒達が農業に対して素直に向き合い、楽しそうに学んでいる姿を見たり、進路実現に繋がったりした時などは教師冥利に尽きる。

仕事にやりがいを感じられること。自分が学んできたことが活かせること。多くの生徒や保護者、教職員と関わりがもてること。卒業生が各地で活躍して頑張ってくれていること。

「課題研究」や農業クラブ活動、実習など、普通科にはない活動が多く、生徒の成長を身近に感じられること。自分が好きな植物と常に接しながら仕事ができること。

全国農業高等学校長協会ホームページで他のコメントもご覧いただけます。

「農業高校の先生になるう」ページ

教職課程の免許として「農業科」も取得してください!!  
全国の農業高校で一緒に生徒を育てましょう!!

農業科教員の生の声を聞くことができるサイト  
もあります。ご覧ください。



栃木県高等学校  
教育研究会  
農業部会 HP  
「教員免許を取得  
しませんか」

発行

全国農業高等学校長協会  
電話 03-5357-1666  
Mail info@zennokocyoikai.org



全国農業  
高等学校長  
協会HP